



Abstracts

第3回 日本保育園保健学会 抄録集

会 場 なかのZERO本館 大ホール
会 頭 巷野悟郎 (聖徳大学教授)
会 期 平成9年10月25・26日

*The 3rd. annual meeting of
The Japan Society for Well-being
of Nursery-schoolers*

ごあいさつ

第3回日本保育園保健学会 会頭 巷野 悟郎

本協議会も第3回の学会を開催するまでに成長してきました。この間、会員は2000名に達し、各職種の方々が全国で活躍しています。

産休明けという2カ月そこそこの赤ちゃんから、入学前の幼児まで、一生を通じて最も発育の著しいこの時期の保育ですから、幅広い知識と技術が必要です。今回もまた全国から沢山の研究発表が行われるということは、会員の熱意の現れであり、誠に喜ばしいことであります。

今回の学会のメインテーマは、「21世紀に向けての心の保育」です。保育所での保育は、お母さんの子育てを支援するのですが、1日の中の何時間かの育児を分担するのですから、子どもの将来にとって責任重大であります。本協議会の目的とする保育保健の根底には、いつも心の保育があることを忘れることは出来ません。心の保育があつてこそ、始めて保育保健が子どもたちの真の健康を目指すことが出来るのであります。

今回も、この領域の第一人者の方々の御協力を得ました。ご一緒に勉強し、お互いの懇親を深めて、これからもまた“未来のある子ども達”を応援していきたいと思います。

第3回日本保育園保健学会 プログラム

- 日 時 平成9年10月25日（土）午後3時00分開場
26日（日）午前9時00分開場
- 会 場 なかのZERO本館 大ホール
東京都中野区中野 2-9-7（TEL03-5340-5000）
- 会 頭 巷野悟郎（聖徳大学教授）
- 総 会 平成9年10月25日（土）15：30～15：50 なかのZEROホール
- 交流会 平成9年10月25日（土）18：30～20：30
中野サンプラザ 13階 鳳凰の間
東京都中野区中野 4-1-1（JR 中野駅北口前）
- 参加費 学 会 5,000円
交流会 6,000円
- 主 催 日本保育園保健協議会
- 後 援 厚生省・（社・福）全国社会福祉協議会全国保育協議会・（社・福）日本保育協会・全国保育園保健婦看護婦連絡会・東京都医師会・中野区・（社）日本小児科学会・日本小児科医会・（社）日本小児保健協会

メインテーマ『21世紀に向けての心の保育』 —プログラム—

(第1日) 25日

- 15:00 受付開始
- 15:30～15:50 日本保育園保健協議会総会 (協議会会員以外の方は暫く会場ロビーでお待ちください)
- 15:55～16:00 開会挨拶 会頭 巷野悟郎
- 16:00～16:40 教育講演1『心をはぐくむ』
詫摩武俊 (東京国際大学人間社会学部 学部長)
座長 埜 賢二 (日本保育園保健協議会 顧問)
- 16:40～17:20 教育講演2『かむ』
向井美恵 (昭和大学歯学部口腔衛生学 教授)
座長 南部春生 (日本保育園保健協議会 副会長)
- 17:20～18:00 特別講演『児童福祉法等の一部改正について』
小林和弘 (厚生省児童家庭局保育課課長)
座長 巷野悟郎 (日本保育園保健協議会 会長)
- 18:30～20:30 交流会 (中野サンプラザ13階)

(第2日) 26日

- 9:00 受付開始
- 9:30～10:10 会頭講演『保育園保健のめざすもの』
—子どもの視点から考える—
巷野悟郎 (第3回日本保育園保健学会 会頭)
座長 今村榮一 (日本保育園保健協議会 顧問)
- 10:10～12:00 一般演題
座長 浜 栄子 (日本保育園保健協議会理事・北海道心の里親保育園園長)
1. 「働いている母親の育児に関する悩み」
広島県医師会地域保健対策協議会
広島大学医学部保健学科小児看護学 田中義人他
 2. 「パソコン通信を用いた育児支援システムの構築」
和光堂 (株) 研究開発部情報研究室 中村清美他
 3. 「保育園児をめぐる親・保母の育児不安に関する意識調査」
北海道保育園医協議会 笠原昇一他

座長 摂津浩二 (日本保育園保健協議会 理事)
 4. 「幼稚園・保育園におけるアタマジラミの流行状況とその対応について」
岩手県 村田小児科医院 村田 禎他
 5. 「予防接種法改正後の保護者の意識調査」
—保育園児の母親を中心に—
東京小児科医会公衆衛生委員会 毛利元郎他

座長 藤本 保 (大分県 藤本小児病院)

6. 「岐阜市における病児保育事業に関するアンケート調査の検討」
岐阜県 福富医院病児保育園 山崎順子他
7. 「全国の病棟保母の実態と課題」
東京家政大学家政学部 鈴木裕子他
8. 「病棟保母の有用性と今後の課題について」
帝京大学講の口病院小児病棟 木田あや子他

座長 赤松正根 (千葉県 赤松小児科医院)

9. 「川崎市保育園に於ける除去食申請方式」
—実施後4年間の結果について—
川崎市医師会保育園医部会 高良憲光他
10. 「幼児と両親のおやつの好みの検討」
福岡県立大学人間社会学部 小松啓子

12:00～13:20 昼食

13:20～14:15 一般演題 座長 矢部布志夫 (柏歯科医師会衛生担当理事)

11. 「保育園における歯科保健活動の現状」
全国保育園保健婦看護婦連絡会 歯科統計グループ 井口幸子他
12. 「幼稚園・保育園児の歯みがき習慣と生活習慣のかかわりについて」
東京都 田中歯科クリニック 田中英一他
13. 「かむ力を育てるための離乳期のこころみ」
—スティック野菜を用いて—
東京都 多摩保育園 伊藤ルミ子他

座長 後藤元継 (福岡市医師会理事 小児科)

14. 「乳幼児をもつ親の応急手当学習の現状」
—学習経験と蘇生手技能力—
岐阜県 大垣女子短大 幼児教育科 八木橋元一
15. 「保育園における事故防止」
—日常起こりやすい軽症の怪我の調査より—
川崎市看護婦研究部会 高田房子他

14:15～14:30 休憩

14:30～16:30 シンポジウム

『今 保育園でかかえている諸問題』

座長 帆足英一 (日本保育園保健協議会 常任理事)
木屋和見 (日本保育園保健協議会 常任理事)

- 基調講演 1. 「子どもの発達と保育」
都立母子保健院 小児科医長 横井茂夫
- 基調講演 2. 「子どもの皮膚と保育」
総合母子保健センター愛育病院 皮膚科部長 山本一哉
- 基調講演 3. 「子どもの心と保育」
東京成徳短期大学 助教授 今井和子

質疑応答

シンポジウムご参加の皆様からご質問をいただき、演者から時間の許す限りお答えさせていただきます。

質問用紙は25日(第1日)に受付で配布し、同日会場出口でご提出下さい。
(整理の都合上、シンポジウム当日は受付かねます。25日都合がつかない場合は学会前にご質問を事務局までFAXでお寄せください。)

16:30～ 次回会頭挨拶 原田徳蔵(大阪大学医学部保健学会科教授)

16:35～ 閉会挨拶 池田 宏(日本保育園保健協議会副会長)

商業展示・専門書販売を予定しています。

第3回日本保育園保健学会事務局
〒160 東京都新宿区西新宿5-24-18
TEL (03) 5351-4665 / FAX (03) 5388-5193